

# ケンサキイカ情報 (令和7年度 第6号)

参画機関 (連絡先電話番号)

鳥取県水産試験場 (0859-45-4500)

福岡県水産海洋技術センター (092-806-0876)

島根県水産技術センター (0855-22-1720)

佐賀県玄海水産振興センター (0955-74-3021)

山口県水産研究センター (0837-26-0711)

長崎県総合水産試験場 (095-850-6304)

発行日 令和7年11月13日

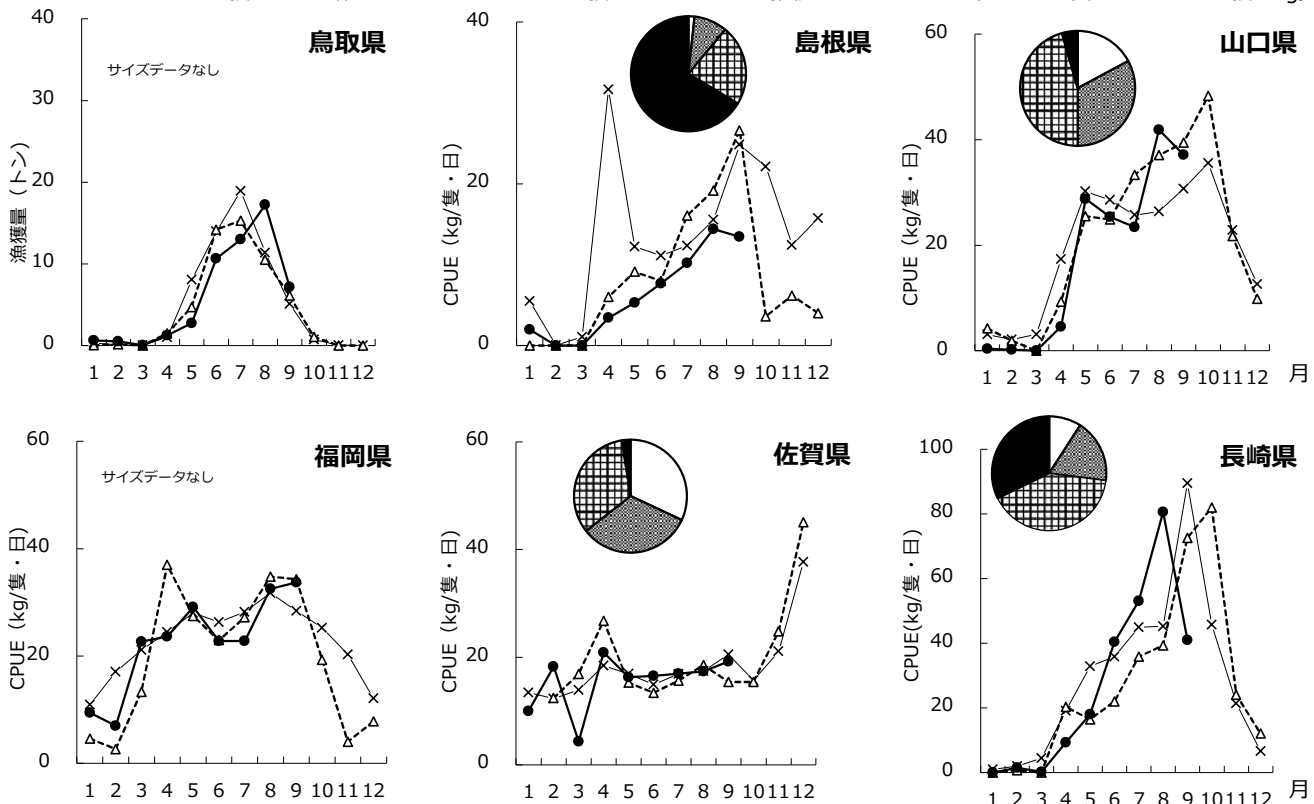
これらの情報は各県の主要漁港データを利用しています

## I : 9月のイカ釣り漁況

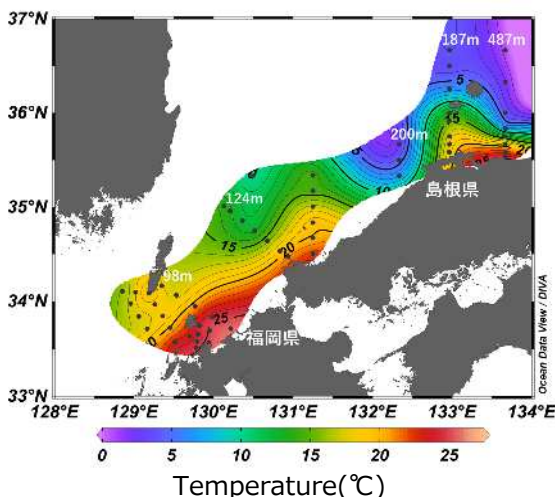
|     |                                              |
|-----|----------------------------------------------|
| 鳥取県 | 主要漁港の合計水揚量は、前年、平年を上回りました（前年比117%、平年比141%）    |
| 島根県 | 主要漁港の水揚量は、前年を下回り、平年を上回りました（前年比81%、平年比462%）。  |
| 山口県 | 代表2地区の水揚量は、前年を下回り、平年を上回りました（前年比88%、平年比140%）。 |
| 福岡県 | 代表港の水揚量は、前年と平年を下回りました（前年比59%、平年比78%）。        |
| 佐賀県 | 標本漁港の水揚量は、前年、平年を上回りました（前年比172%、平年比121%）。     |
| 長崎県 | 標本漁協の水揚量は、前年、平年を下回りました（前年比21%、平年比24%）。       |

★ 水揚量の前年・平年比の基準は、90%以下では「下回る」、91～109%では「並み」、110%以上では「上回る」としています

★ 円グラフは漁獲サイズの割合を、折れ線グラフは漁獲量またはCPUEの推移を示しています（CPUEは1隻1日当たりの漁獲量kg）



## II : 10月上旬の底層水温



円グラフ  
の凡例

□ 2段  
■ 2.5段  
■ 3段  
■ 3.5段以下

折れ線  
グラフの  
凡例

—x— 5年平均  
---△--- 前年  
—●— 今年

|     |                                                             |
|-----|-------------------------------------------------------------|
| 鳥取県 | 陸棚域（水深26～97m）の底層水温は14.3～24.5℃でした。                           |
| 島根県 | 陸棚上の底層水温は時化の影響で1定点しか観測できず、6.4℃（139m）でした。                    |
| 山口県 | 陸棚上（65～139m）の底層水温は9.7～22.8℃でした。                             |
| 福岡県 | 沖合の底層水温は17.3～20.4℃で、平年並みでした。                                |
| 佐賀県 | 壱岐水道の底層水温は24.4～25.5℃、対馬東水道は16.1～24.1℃で、平年値と比べ±0.0～+3.4℃でした。 |
| 長崎県 | 10月の五島西沖での底水温観測はありません。                                      |